

プレスリリース

巡回展「わ！ドイツー万博ドイツ館がやってくる！」がベルリン日独センターで開幕ードイツ館のインタラクティブな展示を紹介

2025年4月13日から10月13日まで開催された大阪・関西万博において、ドイツ館は「わ！ドイツ」と題し、循環型経済を体験的に提示する展示として構成され、多くの来場者の関心を集めました。

「わ」には「輪（循環）」「和（調和）」、そして驚きの「わ！」の意味が込められ、ドイツ館の理念を象徴しています。ドイツ経済・エネルギー省（BMWE）の委託のもと、ケルンメッセ（Koelnmesse GmbH）が組織運営を担い、ケルンのクリエイティブエージェンシー facts and fiction が企画・制作を手がけた本展示では、対話と発見、参加を促す空間が生み出され、未来を共に考え、創造する場が実現されました。

万博終了後、ドイツ館は循環型経済の理念に基づき、包括的な再活用コンセプトのもとで再構成されるなかで、その中心的な取り組みがこの度の巡回展「わ！ドイツー万博ドイツ館がやってくる！」です。ドイツ館のインタラクティブな展示やコンテンツに再び触れる機会を提供する本巡回展は、**2026年5月29日**までベルリン日独センターで開催され（開館時間：月曜日から木曜日の13時～20時）、その後2027年末までドイツ各地を巡回する予定です。なお、本巡回展についても facts and fiction が企画・実施を担当しています。

また、当センターの屋外庭園には、ドイツ経済・エネルギー省より寄贈されたドイツ館の**立体ロゴマーク**「SuperSign」が設置されました（Clayallee/Saargemünder Straßeの角）。

【ベルリン日独センターについて】1985年に中曽根康弘内閣総理大臣（当時）とヘルムート・コール連邦首相（当時）の提唱により設立された公益財団で、経済・学術・文化・社会・政治など幅広い分野における日独および国際交流の促進を目的としています。日独両国の外務省、並びにベルリン州政府から支援を受けています。

【Expo 2025 大阪・関西万博および巡回展について】

Expo 2025 大阪・関西万博は、2025 年 4 月 13 日から 10 月 13 日まで開催されました。本巡回展は、ドイツ経済・エネルギー省の委託のもと、facts and fiction が企画・実施しています。

【写真】

写真素材をご希望の場合は、メールにてお問い合わせください。



(2026 年 4 月 29 日オープニングの際の集合写真、左から)

- ・サーキュラー（Circular）ドイツ館公式マスコット
- ・松本健志 ベルリン日独センター 副事務総長
- ・ドロテア・シュッツ氏（Dr.）ドイツ経済・エネルギー省次長
- ・河津邦彦 在ドイツ日本国大使館次席公使
- ・ディミトリ・S・ケルケンツェス 博覧会国際事務局（BIE）事務局長
- ・ユリア・ミュンヒ（Dr.）ベルリン日独センター 事務総長

取材の問い合わせ先：

ベルリン日独センター（JDZB）

那須田栄（コミュニケーション・ディレクター） (communications@jdzb.de, Tel.: +49 (0)30 839 07 163)

Saargemünder Str. 2, 14195 Berlin

ウェブサイト：www.jdzb.de

ソーシャルメディア：<https://linktr.ee/jdzb.social>

ベルリン、2026年4月29日